

近喜代一日記(昭和四十年一月一日から十二月三十一日まで) その二

平野 孝

七月九日 くもり晴

我、今朝六時前に起きて、掃除して洗面し、其後何もなく。我、今日から軽い運動始めた。午前、四喜男、見舞に来てくれて(ササ団子) 10 持つて来てくれて、屋移り祝いに来てくれと言つて行く。父の49日法要の事話した。夕食後、同病者三人遊びに来て、八時よりテレビ、人形佐七を見て十時頃寝た。

七月十日 くもり晴

今朝も五時に起きて顔洗い、屋上い出て運動した。陸軍体操後、朝食し、喜作さん見舞に来てくれて、ぶどう酒五五〇ml一本持つて来てくれて、一服後、院長廻診でロウカに出たま、帰つたらしい。廻診別状なし。其後は各自讀書と眠り。四時10分より我と彦造さんラジオ、スモウ聞く。桑野さん長尾さん汁煮。

七月十一日 夜来の大雨

我、今朝五時30分に起きて室を掃除し、洗面後、新聞見る。稻熱病まんいんのオソレ有。心配なり。今日もうすら寒く、五月頃の温度変てこな年と思ふ。政吉さんと政行君、見舞に来てくれて、我に卵二十五個、四郎君、彦造さん

に各十五個づゝもらう。一時間位いして、坂井輪い青年のスマウ見に行くと言つて出た。昼食後、二五エ門の高森見舞に来て、菓子出してもらった。君子、政子等、面会に来て二時間位いして帰る。夕食後、喜代司来て、肉とこんにやく持つて来てくれた。我、具合良し。夜、太閤記、テレビ見て帰り寝る。

七月十二日 雨

今朝、三人共食事待つたで、血液取る。我、昨夜から歯ぐきふくらみ痛し。先生に言つたら明日歯科へ行つた方が良しと言つていた。夕食後、黄門、テレビ、七人の孫等見て帰り、一服して寝る。彦造さん、薬。

七月十三日 雨

今朝、彦造さん掃除する。我、六時半に洗面した。食後、看ご婦さん掃除中、森さん（後頭部手術）を見舞つて元氣付けてやつた。一服後、忠吾さん来て、キュウリ、玉ねぎ持つて来てくれた。四郎君、昨夜からシツシン身体中出来て、先生に聞いたが、くすりの副作用との事。彦造さん、昨日よりクスリ出た。臨作用。我だけ何も出ず。忠吾さん、肉も持つて来てくれた。我、神経内科い行つて、同病者二人に来てもらつて相談した。彼等はけいけん済みで、大丈夫、心配ないと言つて帰る。注射二回打つた。滝沢要平さん、書物五冊持つて来てくれた。

七月十四日 晴くもり

今朝は、六時に起きて洗面し、室は掃除した。桑野君、しつしん少し引く。一服後、桑野君皮膚科へ検診に行き、12時35分まだ帰らず。我、昨日頃より急に頭も良くなり、具合良く、元氣出る。彦造さんも我も、シツシン出ず。先日から一日置き位いに肉汁喰い、卵毎食、トマト、きゅうり等。午後、神経内科へ遊びに行き、お互いの病状を話し合つて、後い、屋上い出て運動して、七時に帰室。我、三日前頃より具合良く、元氣出てきた。嬉しい。家では妻が田畠の仕事でいそがしいだろうと思ふ。

七月十五日 くもりうす日差す

今日からペニシラミン注射始めるので、食前に血液取り^採。九時、朝食し、注射待つ。我、食後、屋上で体操してきた。ペニシラミン注射後、すぐ昼食し休む。注射液少量筋肉中に出てふくれたので、我、もみほぐした。痛みを感じて気分悪し。其後、共産党の人来て、家族数、職業、病状等聞いて行く。四郎君、午後、リンゲル液注射400cc打つ。元気出した。

七月十六日 くもり後雨

我等、食後注射。四郎君、リンゲル打つ為、午前、白山参り行く。我と彦さん、午後、白山参りして全部廻り、植木市も見えて帰る。今朝、政二郎主人、見舞に来てくれて、50円袋三個づゝくれた。妻と彦さん嫁来ていて、肉、トマト、茄子漬け持つて来た。体重53K。

七月十七日 雨

今日、院長廻診で、お昼後、注射した。藤平の主婦見舞に来てくれて、バナ、5本、もも五個くれた。長らく話して帰る。彦さん、正油一升持つて来た。今日、又、注射こぼしてふくれて痛い。連日の豪雨で、出水や水害で大さわがらしい。

七月十八日 くもり

我、七時に起きて洗面し、屋上で四郎君と体操した。朝食後一服して注射を待つ。今朝は当直の駒井先生が注射したので、うまくて痛くなかった。いつもこんななら嬉しいんだけど（筋肉内にもると）夕方追痛い。今日、七郎君とチい子姉さん、四郎君の所い来た。我、お昼前床やに行つて頭かつて来た。夕食後、彦造さんの所、梅子夫婦見舞に来て、我等、太閤記見て帰る。近頃、具合良し。飲み薬より注射が良い様だ。副作用なくて。我、毎日、尿二、〇

〇〇cc以上出る。彦さん、四郎さん一、五〇〇cc。

七月十九日 晴

朝食後、寝具取りかき中、我、屋上で運動して帰る。先生来ていてすぐ注射、上手で痛くなし。お昼後、休んで居ると喜代司から電話来て、喜三男達が土地を買ふのに（百五〇坪）百万円貸してくれとの事で、貸す事を約束してやった。参百万円の代金らしい。坪貳万壱千円との事。弟達の事業の大事なちやんす也。佐藤主治医に二十日の外泊願った。二十一日朝食後、帰る予定。夜、手足の筋肉が時々ずーんと痛む。移動する痛み。

七月二十日 晴

我、六時30分、洗面、新聞見る。水銀は一日市前に一番多量に有ると書いている。食後一服して、家に行く支度する。九時頃注射してすぐ出発、十時30分家に付く。利一さん代理の外、全員来て、讀経後すぐ納骨し、お膳付き、三時頃迄三升飲む。夕食、うどん。喜代平だけ先に帰り、外は日暮れて、帰る。義父と喜代次さん宿り、長女、長男、高校。十一時頃帰る。我、午後田巡りして、糞肥の量を書いておいて来た。家屋敷綺麗に成った（義父の為に）。十一時頃皆宿る。我も一泊す。子供、よろこんだ。

七月二十一日 雨

我、朝食後、八時に出て、九時二十分、大学着。尿を提出して、検査を受け、注射を待つ。助教授廻診で、お昼後、知らない先生が来て三人共注射して行く。上手だった。四郎君、リンゲルとまぜて打つ。其後、皆、休養。我、眠る。夕方、彦造さん、四郎君に折りづる法を教いていた。一日中雨、豪雨予報。午後四時前、夕方検温。我、37度三分、彦造さん36度4分。六時すぎ、江口と津島や患者、遊びに来て、七時すぎ迄、病状竝に今後のことを話して帰る。彦造さん、四郎君、長尾君、テレビ見に行く。

七月二十二日 くもり後時々日さす

今朝、九時頃血液^取り、食事。後、休養。我、今日、お昼に茄子汁作り、卵落として全員で喰った。昨日、山木戸工事現場で落ちてけがした人、38才男、午後二時現在いまだ意識不明。奥さん、昨夜より付きつきりで泣きつけていた。長尾君、外出するので、すじ肉400ぐらむ1000円頼む。買わないで戻る。我、今夕から、又、飲み薬出た。夕方、我、左ももの血管らしい所がかたくなつて痛い。医者に言ふ為ちりよう室に行つたが、たれも居なかつた。夕方、主治医佐藤先生が来てくれたので症状を話した。

七月二十三日 雨

六時半起床、洗面。新聞見て、食後、風呂い行つて来た。気分良し。桑野君、リンゲル11時頃終る。近頃、交通事故、土建事故患者、来ては死に、来ては死に、出入はげしい。頭のけが多し、お昼後、彦造さんと屋上い出て、運動30分位いして、佐渡をながめ、帰つて一眠り後、植木教授廻診。我、静脈の痛いところ（^脚ものの中程）を見てもらった。今日、又、一人室に来て六人となる。食事おいしくなる。

七月二十四日 くもり

我、五時30分に起床。洗面して、朝の運動をして一服。新聞を見乍ら、食事待つ。食事後、讀書其他種々話。午後二時頃、検温して白山い行く。我と彦造さんで行き、いろゝ見物して一服した所い四郎君も来て、三人で五時少し前に帰る。夕食後、長尾建治君15才が泣き始めて止まぬので、看婦に連絡したり、いろゝ心配した。今朝コバルトへ行つて来てから急に元氣なく、変だつた。夕食も私が持つてきて、便所入口からよんで来て、たべさせたんだ。ところが、馬か野郎、もうろくたかつていたので、叱つて寝さす。

七月二十五日

六時20分起床、洗面。食事待つたで九時30分採血し、朝食完、十時。忠吾さん来て、内科の連中の所い案内し、其後お昼。彦造さん妻、見舞に来て、肉と糸こんにやく持つて来てくれ、直ぐ帰る。明日、佐渡い飛行機で行く準備だと言つて居た。元運の運轉手と言ふ人を案内してヨシエ来て、其の人から、かんづめ一箱見舞もらう。どう言う関係の人か、後日、ヨシエに聞かずばなるまい。禮状のことも。本日より、青玉薬二個づ、毎食後（注射がわり）。

七月二十六日 晴

我、五時30分起床、洗面、運動、食事。昼前、彦造さんの妹トシさん見舞に来て、我、五〇〇円もらつた。外、肉とこんにやくもらう。午後、君子と政子来て、茄子、トマト、竝に玉子二十一個持つてきて、三時頃帰る。内科の人達、近い内に退院になると話して行く。だが、体内の水銀がどうなつてゐるのか、尿検査もわからず。

七月二十七日 晴

我、六時30分起床、洗面。食後、三人で屋上で運動した。室、看婦が掃除終つたので、帰り、くすり飲む。国治さんに禮状出す。讀書。お昼。午後二時頃、我と彦造さん二人で耳のちよう力検査に行く。悪いところないと言われた。四郎さん、外出で検査なし。同病者、夜、遊びに来て、江口の若、明日退院だが此のま、家に帰つて労働して、又、しびれが出なければ良いが？と心配していた。下山の若は、入院以来まだ少しも直らぬと言つていた。津島も元氣ない。

七月二十八日 くもり

我、六時に起床。新聞見て洗面。屋上で行進体そうしたが、腰を曲げるとまた痛い。それに、夜、下腹部が痛む。ガスがたまると痛む様に思ふ。助教授廻診で、話したら、心配ないと主治医が言つた（佐藤）。後、お昼直後、新聞代一月分三五〇円、彦造さん支拂つた。夕方、桑野君、神経内科い呼ばれて、忠吾さん主婦、七郎共三人入院せねば

ならぬと言われ、打ち合わせする為に家に帰った、大変な事だ。

七月二十九日 晴

我、今朝七時起床、洗面、食事。室掃除は毎日看婦がしてくれる。四郎君まだ帰らず。十時頃帰り、いろいろ手づきしていた。お昼後、チい子と七郎君来て、夕食^(時)事帰る。我、肉汁煮た。今日は一番暑かった。三十一度。権平さん(村松)レントゲンとりに来て、我等にハム二本くれて行く。具合は普通なり。尿は毎日取^(尿)つているが、彦造さん四郎君は赤くてスンデいるが、我のは色うすく濁っている。毎日なり。以前は(注射時は)スンデいたのだが、変に思ふ。

七月三十日 くもり時々雨

七時起床、洗面、食事。看婦さん、室掃除してくれる間、我、一人屋上へ行き行進運動、其他。室い帰つて讀書。同室、長尾建次君、血かん空気さついエで行く(食事止めで)。其後、神経内科い桑野ミヨさん、りいさん入院して来て、我等も行つて力付けて来た。入院直後血液取^(尿)つたが、2人共血液不足で、四く五回も差^(利)し直して取る。夜、テレビ見る。三人共。

七月三十一日 くもり

我、六時起床、洗面。屋上で体操20分。其後ミヨさん等の所い行つて、いろいろ話して教いてきた。院長廻診で、室で待つ。(運)到着の「くすみ」さん男の子(目悪い)連れて見舞に来てくれて、メロン^(大)一、もも五ヶもらう。我、ヨシエの世話に成つている礼を言つた。一日中讀書、徳川家康第四巻目。

八月一日 晴

我、六時起床、洗面。食事後、桑野ミヨさん等の所い行き、検査ない事を聞き、帰る。お昼後、清三さん、子供連

れて来ていた。夕方、忠吾さんも来て、入院の話合いして行くと言っていた。我等三人共、昨日でくすり七日間終わったのに、今日、八日目も飲まされた（くすりが餘っているから飲ますと看婦が言つた）。我、徳川家康を読む。夜、太閤記見る。

八月二日 晴

我等三人共、食事待つたで血液検査の予定実行して、食事し、讀書した。体操もして体力を養う。我、昨日あたりから指のしびれかるくなる。このまゝ、全快せば良いが。神佛に祈る。夜、テレビ見に行く、水戸黄門。患者、一晩中うナル人有り。

八月三日 晴

我、六時30分起床、洗面。新聞見て後、屋上で体操、十五分後食事する。四郎君一人、取血^採する為食事待つたが、取らずに中止した。君子と政子来て、お昼に食堂でドンブリおこつて、喰わせて帰す。夕方、松田さんより肉1kg位いもらつて、皆で喰つた。室より一人退院し、一人入室した。暑い日で、室内三十度アリ。最高温。夜、テレビ見て寝る。暑さ最高。

八月四日 晴 暑さ三十四度

我、六時に起床、洗面し、長尾建次15才退院するので、いろゝ話した。我、二―三日前より指のしびれ段々なくなり、うれしく思ふ。助教授廻診有つて、お昼後、長尾建次退院。表玄関迄見送る。今日も暑さ高し。お昼後、一左エ門主婦と二六爺、見舞に来てくれた。夕方、忠吾さん来て、鍋持つて来た由。

八月五日 晴

我、六時起床。洗面後、桑野ミヨさん等を見舞つて帰り、食事後、附近の室の人といろゝ話して笑ふ。私の具合

は日日軽くなる様に思ふ。しかし、時々うでの筋肉がずーんと痛むことあり。それに、腹が軽く痛む。胃と腸らしい、医者に言つても大した事ない、そく内直るなど言つている。夜、浜野先生が、七日に退院だから準備する様にと言つてきたので、私が家に連絡した。

八月六日 晴 酷暑37度

我、六時30分に起床、洗面して一服。体温三十六度四分。食後、退院の準備して看ご婦にお礼。かんづめ三箱（18ヶ）やり、讀書。お昼後、医者にお礼。ピース二十ヶづ、計六十ヶやり、食事番兼掃除方二人にかんづめ一箱やる。本日は、室内三十三度で重病人は苦しいので、いろゝ注射してもらつてゐる。ピース代金八百円、彦造さんに支拂つた。夜、暑くて寝苦しい。

八月七日 くもり 大学退院

朝、六時20分起床、洗面。歯みがき粉切れてみがかず。今日、採血で食事待つた。新聞見乍ら待つ。採血後、十一時頃廻診。植木教授が知覚検査して、帰す様言われて、午後検査。第一回で合格、四時頃退院した。くすり、アリナミン十四日分⑤〇、單位一日三個もらつて帰り、夕食。子供がビール一本おごる。外、菓子盛つて内祝した。九時過ぎに皆寝る。彦十郎さん、祝いに来てくれて、十時過ぎに帰る。

八月八日 晴

我、七時すぎに起きて、食後、彦太郎方い遊びに行き、お昼迫、久治さん、六吉さん、庄九郎婆、庵主様等に会いお礼言つた。お昼後、喜三男来て一杯飲み、昼寝。我、田巡りする。妻、子供相手に大掃除。喜代栄、午後休み。夕方、喜代司も来て三人でビール三本飲み（喜代司おごる）、九時頃帰つて行く。

八月九日 晴

我、休養。午後、濁川いお禮に行き、ビール馳走になつて帰り、下田52号一反歩、塩安一貫目匆追肥した。六時頃也。夕食後、四郎君と林三郎方へ退院アイサツに行く。ヨシエ、喜代栄、会社。清三さんと忠吾さん、大学入院した。夕方。

八月十日 晴

我、八時起床。食後、休養。妻、一休みして洗たく仕事。二人会社。君子休み、政子学校。毎日天気良く、暑くて良好なり。昨日、ヨキ来て、畑地賣れるので、手つづきに法務局い行つて来たとの事。お昼後、滝沢要平さん来られて、いろゝ話して、今後、水銀中毒に對する住民被害者の對策協議をする事にした。妻、大形支所い行つて、先月の生活ヒと物資もらつてきた。四時頃より、家^⑧しきの木の枝切つて前を明るくした。妻、畑仕事。きみ子炊事、政子風呂立て。

八月十一日 くもり夕方小雨

我、食後、漁業者の水銀中毒竝に漁業の事に付いて会合をする為、山幸方で午後七時半集合する事に皆ふれた。滝沢さんも来るつもり。我、板や材木道具片付けて整利^⑨した。午後、同仕事終わり、敬子が母をたづねて来たので、我は山ノ下い電話して見たが、居らず、明朝迄帰らなければ通知せよと言つて帰した。夜、山幸方で集会あり。共產党ではどうもの感じ。

八月十二日 雨後くもり 金受取

我、るす番。十時頃、君子と二人でお墓の掃除に行く。妻、政子連れてお花買いに町い行く。午後、我、赤糸二把、上田初錦に張つて来た。雀除け。夕方、入澤番頭に貳万円渡し、受取山幸にやる。夕食前、彦十郎さんより土地代金十四万五〇〇〇円の内、十三万円受取る。二人会社、残業。

八月十三日 くもり後晴

我、食後、喜代次さんと墓掃除に来て、本家より竹五本もらつて切り、お精れい様かざる。県知事代理に北野県衛生部長佛前参りして、貳千円お明かし代。妻、お花や炊事仕事。子供、掃除かた。隣の富栄君香典五〇〇円とアメ箱持つてお参りに来てくれた。六時半頃、四喜男夫婦来て、夕食後、晴美、喜男、京子、政子、四喜男夫婦、七時半お墓参りに行く。ヨシエ、まだ帰らず。イハイ、八時頃やつと出来て来て供いた。山ノ下連中八時頃来て、皆で墓参して帰る。喜代次さん隊八人、津島や隊七人、喜三男一家、喜代平同じ、四喜男夫婦、喜代司、春美、ミツ夫婦一家、計30人寄る。喜代平等、ビール六本とアイスクリーム30個位い。喜代司も出したらしいので、皆で飲食した。春美、喜男、京子、宿る。

八月十四日 くもり夜半豪雨

我、食後、彦造さん方で一服し、十時30分に帰ると、子供達、自動車でもかいに来て帰つたあとだつた。妻、台所仕事。ヨシエ、喜代栄、会社。君子、ミツ、家の子守に頼まれて行く。善作の富栄に餅米三升見上げやる。^(土蔵)香典返し。お昼後、一眠りしてから田の大堀端の草取り全部終つて、夕食。要助婆、お参り来た。

八月十五日 晴

朝六時30分頃、利一さん来られて、佛段^壇お参りして朝食し、酒三コップ飲んで、十時頃帰つて行く。其後、喜代司夫婦、喜三男、喜代平、ミツ子夫婦来て、お昼した。直後、喜代司の妻帰り、喜作さんも五時に名メ所い行き、又帰つて寄ると言つて出た。妻炊事。喜代栄休み、ヨシエ、会社早上がりて手つだい。喜三男、鼻血出て止まらず。田村、大形診りよう所と行つたが、休みです。栗根さんに電話したるすでだめ、頭冷やしていてくれとの事。其後、喜代司が山ノ下の川名耳鼻医に来てもらつてちりようしてもらつたが、又、出血止まらず、川名医も往診です。日

も暮れ、八時頃救急車電話して、九時頃山ノ下桑名病院に入院。我と喜作さん付き添って、手当終つて、12時直前、喜代司、ミツ、タミさん病院着。其後、喜作さんとミツ帰り、私と喜代司、タミさん残る。一晩中、時々出血して止まらず、皆、心配で眠れず。

八月十六日 晴

我、喜代司、タミさん付添。午後、出血止んだので、病室に移る。其後三―四回出血（軽い）有つて落付く。今日も、三人昼夜付添。着物其他とりかいてやる。

八月十七日 晴 APN二化

三人付添。午前、喜代司200cc血液ゆ血。午後五時半、俊坊200cc輸血。我、200円トシボウにくれた。喜三男元氣に成り、夜、我とタミさん二人付添。ぐつすり眠つた。

八月十八日 晴 二化

我、喜三男方で朝食後、手荷物持つて帰る。布団と毛布置いて来た。血液付いた物。家到着後、妻上52号、APN散布。昨日、妻、越路早生、APN散布終わり、残り初錦と下52号と苗代、計3反百歩で完了。我、スズメ除け直す。午後、休養、夕食。君子と我、炊事する。

八月十九日 晴 APN

午前休養。彦造さん遊びに来たり、又、瀬戸山巡査来て、彦造さん方で家族構成聞かれた。喜作さんも尋ねて、彦造さん方に来て、12時過ぎ別れる。一傳、朝方来て、お昼して、夕方帰る。妻、島仕事。我、夕方下田52号、APN予防して、バイクか、らず帰る。夕食後、民主団体社会事業協議会がお寺で（野外）水俣病のгентウを写すと言つてむかいに来たので行き、忠吾方いろいろ話して別れた。五―六十人位見えていた。十二時に寝る。

八月二十日 酷暑 二化完 EPN

我、七時起床、食後、又、寝る。ヨシエ、喜代栄、会社。君子洗たく。妻、畠仕事。政子、学校。お昼後休養。我、二時より下田52号追肥。約八百匁塩安。其後、上田一反EPN予防して、苗代も終わり、二化予防完了。

八月二十一日 酷暑 喜三男退院

我、朝六時頃四郎君尋ねて来て、いろゝ話し、食後、大学神経内科行き、診察を受け、くすりの処方を書いてもらい、田村医者よりもらう様に証^⑧介状を書いてもらい、アリナミン100錠佐藤先生からもらつて帰り、喜三男方へ行く。喜三男退院して家にいたので、又、いろゝ話した。夕食して、八時頃、喜代平バイクで送つてくれた。妻、畠仕事。二人会社、夜、高校。分団会に出る。

八月二十二日 酷暑台風フエン現象

午前、我、藤五郎方で税金の話し聞き、十時頃、彦造さん、六吉さん、休次さんと四人で競馬見に行き、六百四十円勝つて八百円負けた。我、生まれて初めて競馬かけた。喜代栄仕事、ヨシエ町い遊びに行き、十時過ぎに帰る。叱つたら民よう流し見ていたと言つていた。喜代栄二五〇ccのバイク買つてくれと言つて聞かない。いくら言い聞かせてもわからず困つた子だが、酒も飲まない（酒飲みにならない）スピード出さない、一生懸命働らく事をちかうからと一心なので、買つてやろうと約束したが？

八月二十三日 くもり風

午前、舟大工来て、二十五日から来るが、政二郎の舟修繕してから家に来るとの事。我、田巡り。52号穂首いもち予防。二十六日頃と思ふ。田村医者、バイク直したり、第四銀行行き、四十六万円貯金して来た。

八月二十四日 晴

食後、四郎君にミョウガ二百ヶ位いあつらいて、新大脳外科看護婦連中にくれた。其後、二人で大形連絡所より証明もらつて田村医者よりアリナミン一五〇、五日分もらつて来て、堆肥切り返し、お昼後、頭はつ刈つて一服後、田のヒイ草取り、上一反歩取り終つて上がり、酒一合飲んで、食事後、長島自轉車店来て、バイク賣込話に来て、ヤマハ二五〇ccにするつもり。喜代菜も高校より帰つて話した。十一時頃迄。

八月二十五日 朝早く雨後くもり 県庁行

二人仕事に出る。我、食後、四郎君尋ねたが居らず。彦造さん方い行つたが庵主様い仕事に頼まれたとの事で、居なかつた。帰つて新聞見る。水俣病特別補償額は、少ないが出すと言うし、又、患者全員で交渉するのなら良いが、一人、二人先頭に立たされるのは、いやな気持ちで行きたくない。どうしようか？考える。妻、田端早蒔き大根まき、六うね位い。十一時30頃自動車にむかいに来て、四郎君と二人で県庁に行き、県衛生部長と交渉し、死亡者の弔慰金と病人患者のちりようを長い目で補償してくれる様要求した。二時半頃、津島や、石山平松方で患者五人集まり、婦人連めいの人も来て、今後のことを協議して、我、帰る。四郎君と大野君、計三人、水銀対策協議会結成式に行く。妻、西かたをして大根地作る。夕方、我、土運こぶ。

八月二十六日 晴

我、午前、六吉さん、トクイさんの利子持つて行き、其後、堆肥つまかいた。お昼後、一左エ門方い行き、遺産相續手つづき聞きに行つて来た。一服後、妻と穂びい取りに行く。完了して五時に上がり、川舟見廻つたり、茗荷の花芽つんで塩漬けた。妻炊事。ミつ母子、朝来て、宿る。炊事手つだい、君子。政子、裏でキャンプ、炊事。道子、スミ子、しず子、二組で、夕方、春芳さん来て、二人で酒四合位のもので、春芳さん10時頃帰り、十一時頃寝て、一眠り後、心臓悪くて眠れず。妻を起こして、胸ナデてもらつたりして、三時頃から寝る。

八月二十七日 晴

近頃涼しくなつた。我、朝食前、近作二さん方い行き、遺産相續の件に付いて聞き、孫親の除籍トホン(謄本)と親の除籍トホン(謄本)と原戸籍トホン(謄本)、計三冊と兄弟全員の戸籍抄本、及び、自分の住民証をもらつて夕方帰る。喜代次さん来て、夕食。酒五合出しあまる。我、のまず。喜代次さん宿る。ヨシエ、高校。喜代栄、休む。会社は行く。

八月二十八日 晴 五二号ほくび予防

我、喜代次さんと朝食。後、沼垂支所い父母とミイの除籍トウほんもらいに行き、作二さん方に届け、お昼。又、喜代次さん酒のみ、計一升五合のんで行く。我、一滴も飲まず。三時頃、喜代次さん帰り。我、52号穂首、いもち予防二反歩して、五時過ぎに上がり、着物洗たくした。ヨシエ、会社休み、高校行。喜代栄、会社出て、高校休む。母、裏道普請に出て、夕方、島仕事。

八月二十九日 晴

我、昨日の予防仕事で思いの外つかれて八時頃起床し、食事後、くすり飲んで、一服後、彦造さん方い遊びに行き、十一時30分に帰る。妻、堀普請に行く。君子洗たく、ヨシエ会社。喜代栄、休日でバイク見に行く(長島自轉車)。喜代司来て、遺産相續放棄に印押して、夕食後帰る。ねぎ大束やつた。長島兄来たので、250バイクことわつた。弟達(分家)が反對だし、俺もあぶないからの理由で。

八月三十日 晴

朝食前、我、大浏い行つて放きの印かん押してもらい、食後、喜三男方へ行き、三人の印鑑押してもらつて、家庭裁判所い行つて、書類提出して、手続きした帰りにバイクチェリン切れて300円出す。妻、大根蒔き。ヨシエ、会社。喜代栄、休んだ。一眠り後、川端よりたき物、一輪車で二回運んで風呂は入る。妻、大根地水まき。ヨシエ、会社、

高校。喜代栄、どちらも休む。ブライバシーにより、削除

八月三十一日 晴 東南の風暑し

我、寝ぐるみ。農協の人来て（保険）起こされ、話の後、相談して藤左エ門方い返答する様約す。食後、妻、畠仕事。我、休養。二人、会社行く。君子、政子、勉強。午前十時現在。午後、藤左エ門方い養老生命保険三十年満期、壹百万円を加入する事に頼む。喜代栄名義で。夕方、彦造さんと二人で舟で川廻り、津島や境より泰平橋迄見た。昨年と同じ位の深さだが、流れは少し足りない様だ。妻、畠仕事。

九月一日 晴

我、古たが仕事。本家より竹二本100円、肥桶修り代と差引。竹割つて五時30分上がり、風呂は入つて、村山肥料やおごりで、小与吉方でビール、うどん施走になり、帰りに二五エ門方で退院祝述べ、二時間も遊んで帰る。喜代平来ていて、10時30分頃、我的バイクで帰る。妻、お寺で敬老会。勝手、夕食、家でする。二人会社、ヨシエ高校、喜代栄休む。近頃、高校休む事多し。

九月二日 くもり小雨少し

我、今朝九時頃迄寝ていた。皆仕事に出て起きなかつたので、其後、彦造さん遊びに来て、午後、我と妻、佛段床の間に移して、下戸棚こわして、新佛段入れる様準備し、夕方、古たが仕事。妻、洗たく仕事。二人、会社高校。

九月三日 晴時々くもり

我、午前、田村医者い行き、心電図取つて、少し異常が有るとの事で、丸葉十日分もらつて来た。大淵来ていて、遺産放キ書かいて、ねぎ植い手つだつて、一だきネギ苗もらつて行く。妻、畠仕事（ねぎ植い直し）。我、裏のはさ木の枝切り。藤左エ門方より縄玉四つ受取つて来た。夜、彦十郎さん、若月勉の話に来た。

九月四日 晴

はさ作り

佛段^④入る

我、朝六時半頃、ヨシエに寫真撮つてもらう。バイクの免許申請。八時半頃、農協より佛段^④代五万円下ろして来た。外に壹万円、購買貯金にくり込んで来た。其後、裏のはさ作り。お昼頃、県の人三人来て、病状や豚、ニワトリの話等聞いて寫真^⑤取つて行く。保健所女、病状、魚の状態、喰つた量、日数等書いて行く。佛段^④届いて、佛具共六万六七〇〇円、現金支拂^⑥つた。位はい代（後日出来て来る）だけ拂わず、食器一ツ代先拂した。午後もはさ作りで一生懸命やつたが、夕方、水俣病対策会議の人三人来て、水俣病患者会を作つたらどうかと言われて、六時迄話し合う。ヨシエ、喜代栄会社。夕食後、雷雨。

九月五日 雨後くもり

我、大淵いはさ作りに行く。喜代司、女衆連れて行つて、ヨキと四人で二はさ九分通り完成して、六時半頃上がつたが、バイク大ばくして、大淵の自轉車やにあつらいて、自轉車借りて帰る。近様へ若月勉県議と鈴木市議来て、水俣病の事、漁業の事等話合するつもりであつたが、我、おそくなつて間に合わなかつた。彦造、四郎、みのる、三人出たきり誰れもあつまらず。妻、畠仕事。

九月六日 くもり小雨

妻と二人で沖のはさ場作り。妻、初錦刈り方。我、笠木付けて枝切り。口の中ハレて痛くて気になる。午後、同仕事、下三本分残して完成した。妻、七十坪位刈る。雨の為、五時近く上がる。妻、木の枝、舟から上げたり白菜すぐり。我、テレビ、スモウ見る。君子、日暮に帰る。注意した。政子、掃除と風呂立て。今日は働いたが、珠算行かず。

九月七日 くもり雨（時々しぐれ）大工 再①

舟大工、来る。午前、我、休んで大工の相手。十時過ぎ大淵いバイク取りに行き、帰りに瀬戸山巡査と話して遅くなる。病氣の事と患者集会の事に付いて、聞かれた。妻、初錦刈り、雨ふりに頑張つて出る。タイや代二、四五〇円現金（壹万円札渡してつり銭もらう。客が二人、老人居た。）午後、お寺で部落全員、身体検査有つて行く。血圧90 115。其後、はさ木の枝運んで、テレビ見乍ら炊事。妻、稲刈り。二人会社。ヨシエ高校。喜代栄休む。自動車免許、勉強していた。

九月八日 晴 あた、かし ②

妻と我、初錦、舟で運び裏のはさにかける。一台半残る。沖のはさ作り完成した。舟大工、側板作り。お昼に、我、鈴木整材所いベニや板五枚注文した。小林佛段^{（通）}店に、位はい十日迄に合わせる様電話した。二人会社、ヨシエ高校。舟大工、ウルシ盗まれたと言つていた。

九月九日 くもり ③

午前、二人で残りのはさかけ早じまい。一服して、午後、苗代の初錦刈り。二人で六時過ぎ迄かゝる。舟大工、側板作り。午後三時頃より庄九郎方へ舟修繕に行き、向こうで夕食。子供炊事も風呂も立てず、我、叱る。フライバシーにより、削除 位牌届く父母其他。

九月十日 くもり

二人で苗代の稲はさかけ終つて、防鳥網かけて上がる。午後、休養。我、右腕痛くしびれる。妻、市役所い生保金壹万壹千円もらいに行く。午後、台風吹いて、舟用心したり、舟小屋やね直したり、イチジクの木起こしたりした。夕方、七時頃、庵主様来てお経、後、夕食、八時過ぎに帰る。五百円包む。定時高、風の為休み。中、小学校早退。舟大工、休む。はんばきぬぎの由。

九月十一日 くもり雨

午前、二人共休む。彦造さん方で、四郎君と連名で昭電鹿瀬工場長に手紙出す。工場の毒を流して置き乍ら下流の人命をとり、患者を出し乍ら、のほんと地震の為ではないかなどと言っている。午後、二人で越路早生刈り、150坪刈つて、半分以上まるけて立てた。雨でびしょぬれ。夜、一左エ門方へ水俣病集会頼みに行つたが、一党に属した集会にタツチしたくないとの事。家に帰つて、彦十郎さんと協議した。

九月十二日 くもり 日曜 ④

妻と喜代栄、刈り方。我、まるけ方。午後、舟持つて行つて、約二百歩弱出して、はさにかけた。夕方、いそいで帰り、イナダのサシミ取り、大工と二人で喰つた。我、久しぶりに酒コップ一杯飲む。喜代栄、五時頃上がつて床屋に行つて来た。ヨシエと君子、炊事。政子、風呂立て。夜、濁川の義弟、服返して来て、みやげもらつて分ける。

九月十三日 くもり ⑤

午前、我と妻、残りの越路早生とつてはさかけ終る。妻、早く帰つて舟大工の炊事。我、足場板洗つたり、道具持つて帰り、一時頃お昼した。二人会社。私は、退院当時より、うでの痛みもしびれもうすらぎ、稲刈り半日位いしても、別の仕事をゆるゝできるので嬉しい。段々快方して行くらしいので気強い。

九月十四日 くもり風有り ⑥

午前、我、政二郎、彦造さん方をねり場台（くさまき）たづねたが、誰れも持ち合わせてないので、午後、鈴木、丸広両整材所を廻つたが無く、丸広に明朝込に頼んで来た。テレビ一時間見て、夕方、ニラ、前畠一畝定植した。喜代栄、胃の具合悪く、休む。ヨシエ、同胃悪く、下痢して早退、高校に行く。舟大工、合わせ方八分通り終る。

九月十五日 くもり暑さ蒸す夕方雷雨 ⑦

我、午前、市役所の人、猫の状況聞きに來た。次、ハト藥や現金。石山平松さん、患者会結成の話に來て、お昼近く、丸広材木店より舟、梁幅三寸、厚二寸、ねり台幅四寸五、厚二寸五、二丁檜で七百八十円現。午後、木の枝こなし、八束まるけ、其他仕事。妻、島仕事。二人会社。瀬戸山巡査一時間位い話して行く。

九月十六日 晴 ⑧

午前、我、東警察署い免許証切かい申請に行く。目が悪くて眼鏡かけさせられるところだつた。帰りに寺村の自轉車やに寄り、工具一組800買つて帰り、田村医者い行つて今日から注射打つてもらつた。一日間置き。午後、桶仕事。妻、島仕事。舟大工、仕上げ仕事。

九月十七日 雨 舟完成 ○

我、午前休養。つかれたし、雨降りの為。妻、町い、舟の新造完成祝の食材料買込に行く。舟大工、お昼迄に完成し、木引きどんと彦造さん招待して、我と四人で酒一升位い、サイダー二本。三時半頃終わり、相撲見る。我、郵便局より二万円下ろし、妻から貳千円借りて十四日半日当（一、八〇〇円）計貳万六千五百円支拂つて、祝儀一千元出す。合計二七二〇〇円渡す。妻、炊事。五時頃、台風の為か暗く、風も出てぶきみ也。

九月十八日 くもりしぐれ

午前（昨夜の台風で折れた松の木、たき物小やのやねこわす）松の木の枝切り。妻、たき物整理^理。午後、二人で沖のはさかけして、夕方、松の木枝切つて、秀次さんに手つだつてもらつて、元木、ロープでつつて、切るばかりにして上がる。我、右目の下傷付けた。ヨシエ休みで、勉強、高校。喜代栄、会社、高校行かず致し方無し。君子、政子、近頃夜間ソロバンに行く。田沢さんい。

九月十九日 晴後くもり雨 由工門

午前、我、忠吾さん、昨日、大学退院したので、顔出して最近の状況話し合い、彦造さん、清三さんも来て、患者会作る事を話した。帰つて、松の木切り始めると、沼垂しんりよう所の人と外一人来たので来てくれと四郎君来て、又行き、12時過ぎ、談合す。患者会活動、漁業問題で。妻、由エ門方い稲刈に行く。一日中。喜代栄、木切り手つだい。

九月二十日 晴

午前、松の木の始末と舟小やのこわし方。妻、屋敷掃除。午後、我、倉部さんより竹五本五〇〇円現金買つて、[㊤]材木店よりベニヤ板五枚900円現金。帰つて、竹二本割る。妻、畠仕事。我、お昼前、農協より一万円下ろし、バイク油一斗一三五〇円買つて、田村医者い行き、注射して帰る。二人会社。福祉事務所より栄養書出せと言つて来たので、明日大学へ行くつもり。

九月二十一日 晴 大学

我、彦造さんと二人で市福し事務所と大学神経内科い行き、検診してもらい、心電図も取つて水銀保有患者の為、特別栄養ヒを出してもらう様診断書書いてもらい、福し事務所大西さんに提出してきた。二時四十分に帰り、桶修り。30分後、県の衛生係長来て日記返し、漁業の状況聞いて行く。猫の事も。そこい新次郎さん（漁業組合長）来て、鮭種供出價格を八〇〇円に決定したと言つて来て、チゴ池見て来たと言つていた（養魚場にする為）。妻、畠仕事。ミツ来て、宿る。妻の手つだいしたらしい。大学では良く調べてくれた。

九月二十二日 くもり晴 **弔慰金**

午前、桶仕事。十一時過ぎ、県の出納長が知事代理で父に弔慰金拾万円持つて来てくれ、お参りして帰る。午後、焚き物小や片付けて松の木枝こなし。勘左エ門さん来て、水銀中毒の話、舟の話等して行く。要松さん、桶持つて行

く、代金三五〇円受け、夕方、中興や倉部い桶壺万二百二十円届けて代金貸し、田村医者い行き、注射して帰る。ミ
つ母子、昨日来て宿り、今日、夕食後、植木苗持つて帰る。我、山幸方で会合。

九月二十三日 晴うす雲

午前、小屋片付けてはさ入れ準備し、午後、二人で入れ始めたが、水分そく定器にかけたら、16・5%だったの
で入れるの止めて、我、たき物こなし、妻、畠仕事。我、夕方頭痛して寝る。一眠りして、起(マヤ)こさん夕食した。夕方、
沼垂診療所医師と滝沢さん来て一郎次さん方へ行く。私は行かなかつた。ヨシエ、喜代栄、会社高校休み。

九月二十四日 晴 **農貯**

午前、我、農協へ10万円貯金して田村さんい行き、注射してもらつて帰り沖のはさ稲水分調べ、後、たき物こなし。
午後、二人で裏のはさ入れて家の小屋い運び入れた。百十束位い。喜作さん、夕方来て直ぐ帰る。夕食後、四郎君来
る。喜代栄、ヨシエ会社、高校。君子、炊事。政子、風呂焚き。

九月二十五日 くもり時に晴 **越路はさ入**

午前、政二郎方と連絡して沖のはさ入れ準備した。十時頃よりはさ入れ始め、お昼後、舟で二回65束位い積む。政
二郎小屋い運び入れて、四時半より六時迄こいて、50束こいた。藁、始末して上がる。夜、由エ門方へ行き、臼ふ
き頼む。手つだい、手間取りに行く約束で、政二郎方であいてもらう様頼んだ。二人会社、高校。君子、炊事。

九月二十六日 雨後くもり **いねこき**

朝五時起きで、政二郎方で稲こき。越路早生終つて、朝食後、喜代栄、君子、手つだつてりやかー二台で初錦運搬
して、又、こきかた。子供、藁運ぶ。大淵、朝来たが(稲こきの為)行かれなかつた。四喜男来て居たので、お昼後、
大淵い行つてもらつた。我、感冒気らしく何となく具合悪し。ヨシエ、炊事。四喜男の子供二人、家に残る。午後四

時30分、いねこき完了した。小雨降つたがあと始末して、五時に上がる。辰五郎方へ初錦二升貸してきた。妻、おそく上がる。ヨシエ、炊事。君子、同。政子、風呂立て。子供、午後、いねの手つだいさせず。六時頃、我、息切れして苦しみ、田村さん来て注射してくれ、三時間後眠る。左胸くるしく、どうなるかと思つた。

九月二十七日 くもり 由工門

我、農協より袋三つ購入して、帰りに田村医者に寄り、注射してもらい、かじやに行つて、調整機整備してくれと言つたら、三年位い動かさずとも大丈夫との事だつた。お昼は一人で一膳半喰つて四時迄寝る。午前、やつめ網だして、サシ網、アバ準備した。夕方、君子炊事。政子風呂、卵買い。ヨシエ、喜代栄、会社高校。妻、由工門方い農作業に行く。我、やはり心臓気分悪し。

九月二十八日 くもり午後三時より雨 供出

今朝五時起き、由工門兄と妻、政二郎方でうすふき。越路九俵、初錦八俵、計十七俵、内13二等、4三等。お昼前、妻袋ぬい。我、あと片づけともみぬか入れ作る。お昼後、由工門の自動車で供出した。由工門、二俵アラバネ有り、心配していたが上等に納まつて良かった。我、身体具合良し。ヨシエ、具合悪く、朝食しないで会社行く。休めと言つたが（いそがしいから悪ければ帰る）行く。喜代栄、元氣。妻、もみぬか運び、雨にぬれて弱つたらしい。

九月二十九日 くもり晴

午前、我、大形支所へ行き、喜代太、ミイの国民保険金の手つづきと河渡、みこ様に見てもらいに行き、帰りに田村さんで注射してもらい、ノドと胸の悪い所を大病院に行つて精密検査してもらう様、田村さん医者と相談して、明日行くつもり。妻、午前休み。午後もち稲刈り、七歩坪位い。夕方、我、むかいに行き、五二号見たが、台風被害甚大で一反歩五俵位いか？と思ふ。炊事、君子と我。政子、風呂。二人会社、高校。又五郎弟、病状と生活保等、

聞きに來た。

みこ様、左の通り。

一、釜下のサワリ（きれいにして塩まいて酒と飯上げる事。神官にお拂いしてもらうこと）以上、手配済み。

二、ほとけ（家から出て他で生活して死んだ人のれい）がさわっているの、お経を上げてもらつて、さわりを取り除く事。庵主様頼んできた。

九月三十日 くもり晴

大学で精密検査

我、八時30分頃、藤五郎姉と大学いき、我、ノドから心臓をレントゲン取つて、血と尿をとり、身体を検診してもらつて、午後、彦一さんに面会し、健之丞、松男、しよんこ等に会つて、心臓の薬もらつて帰り、江口麦原町よりお拂いの塩もらつて帰り、釜下にまいて清めた。妻、午前休ミ、午後もち刈り。

十月一日 晴

午前、田巡りして札を立て（台風被害）、妻、稲取りの手つだいで、はさかけ一時間位いして帰り、田村医者いき、注射二本打つて帰り、午後、白菜すぐり、ハスネ二本掘り、其後、休養。夕食後、本家（誠さん来て）遊びに行き、寺山自轉車や来て喜代栄と話し、喜代司来て、百万円の事竝に病気の事等話して帰る。十時30分。妻、もち稲取つてはさかけ完。畠仕事。

十月二日 晴 蒜

我、心臓の具合悪く、休養。急いで歩いてもぶかゝする、どうなつたのか？夕方、喜代平来て仕事の話したり、一日市の三十郎、六造、二五エ門等に出てくれる様頼むと言つていた。妻、藤五郎さんと手間貸しで稲刈りに行く。私も早く丈夫になりたい。二―三日じつと休養して見るつもり。

十月三日 晴 蒜

我、休養。お昼前、新潟大学医学部学生と看_こ学生十人位来て、忠吾さん方で病状と要望等話合つた。午後、舟の水かいてくさり取りかい、其後、家の前草取る。妻、藤五郎方い手間代わりに行く。食ぬき。君子、炊事。

十月四日 晴 喜三男 金

朝早く大淵い行き、ヨキから金拾万円（喜三男に返金）をあづかり、私の金、農協より貳拾五万円、第四銀行より四十五万円、計七拾万円、二口、合計八拾万円、喜三男に渡し、貸して来た。サナイとみのる連れて北斗映画見て、喜三男方で夕食して帰る。夜、清三さん方に行き、患者会の事で話合つた。今日、福シ事ム所の大西さんと林三郎さん来て、いろゝ話して行つたとの事。患者会は、誰れにも指導されない患者同志の会とする。はげまし合い、助け合い、供_い同_いの会_いで、県市と話合_いう_い為_いの会。

十月五日 日本晴

午前、我は田村医者い行き、注射二本打つて、其後、肝臓検査の為尿取_尿つて置いて来た。午後、休み乍らやつめ網調べたり、ゆりの玉洗つて、君子にあんかけ料理やらせる。炊事。妻、川原の油菜植い、豆のかげい仮植した。忠、彦、清来て、患者会作る事にした。清三さんと細ロープ半分づつ分け、うき十五本受取つた。

十月六日 雷雨くもり 濁川

午前、田村医者い行き、大学の神経内科佐藤医師と電話で田村さんと話してもらい、肝臓とタンノウが少し悪いとの事で、食前の水薬もらつて来た。近い内に快方に向い良く成ると言つていた。午後、元網こしらいいゆつくりかゝる。妻、濁川へ稲刈りに行く。九時前に帰る。

十月七日 くもり俄雨

午前、我、やつめ網作り。妻、洗たく仕事。午後、我家で水銀中毒患者集合して会を作った。今後、お互いにはげまし合つたり、県市對交渉等の為。五時半散会する。十五日頃県庁い行き、要求をするつもり。夕方、喜作さん、大根五本持つて来てくれて酒合^{サマ}飲んで行く。喜代栄、二輪免許二ツ良。

十月八日 雨くもり

午前、我、支所より君子の医りよう受診証明書もらい、田村医者で注射二本打ち、網仕事少し。午後、やつめ網完了。夜、山幸方いいサシ網作り方聞いて来た。妻、油菜定植。二人、会社、高校。君子、耳鼻科医者い行く。一回で、行かずとも良いとの事。

十月九日 くもり

我、佛段^道仕事。其後、濁川い若い者二人頼みに行く（稲刈り、はさかけ）。午後、佛段^道仕事。妻、下田の52号刈り、七俵位い有ると言っていた。二人、会社、高校。我、今日一日具合悪かった。胸とのどが。

十月十日 大雨

妻、喜代栄、濁川夫婦、ミツ、計五人で下田刈つて取り、三舟かけて一舟かけ残る。一日中雨の為、はかどらず。又、六株一把で束数有り、日暮れて上がる。ミツ、少し早く上がつて夕食して帰る。子供二人。ヨシエ、会社残業。我、佛段^道作り完成して、喜代栄、濁川、我で佛段^道移し、安置した。義弟、九俵も有ると言っている。我、二反歩で十五俵と思ふ。

十月十一日 くもり後晴

濁川の姉、朝、送つて来てもらつてはさかけ、喜代栄と妻、三人で十一時過ぎにかけ終る。13間足りずに本家のはさ三間借りる。お昼後、姉帰り、米商人に古米二石、單140円賣る。其後、妻、パーマと君子のスカと買いに行

く。我、午前、彦造さん、六造さん遊びに来て、酒四合出す。魚二疋焼いて、其後、田村さんに行き、注射二本打ち、帰ってサシ網ロープ張つたり、はさ場の鳥除け網かけたり、野菜こしらつたり。日暮迄。喜代栄、午後寝休み。ヨシエ、会社、高校。君子、六時に帰り、我、炊事した。政子、風呂立て。

十月十二日 晴

午前、我、やつめ網の洗くれ、二把で八升位吸つた。元網、其他のはし網にもくれた。午後、舟を無断で土方が使っていたので、現場迫行つて、明13日午前で帰すことにして、大切に使う様に言つて、後、舟大工（川端で山幸舟修理）に古舟評價して、米やに賣る様話して来た。瀬戸山さんより免許証受取り、川原行つて妻の手つだい、草取りしたら、1うね位いとると胸がドキとして具合悪くなり、困つたものだ、この分なら、今後何も出来ないのか心配で、ししょうがない気持ちなり。いつになつたら元気で思ふ様に働けるのか？早く人並みの元氣な身体になりたい。妻、畠仕事。午後、川原、油菜定植。下畠10畝位。

十月十三日 晴 東京旅行

午前、市民生課の大西さん来て、12時30分迄生保医保等の話して帰る。お昼後、四郎君待つていてくれて、二人で田村医者い行き、注射二本してもらい、下痢している事や、胸くるしい事を話した。午後、寺山自轉車やい行き、其後、サシ網修り（足形しばり直し）。君子炊事、ヨシエ、会社休んで、午後学校い行き、夕食後、又、行く。妻、東京飛行キ旅行。一泊二日で、十時に由工門姉さと出発した。喜代栄、会社高校。有機水銀被災者会の要求書届く。十九日に知事会見の予定。

十月十四日 くもり時々雨

我、午前、サシ網作り直し。足形だけ。彦造さんと瀬戸山さん、遊びに来た。午後、同じくサシ網仕事。夕方、明

朝の青菜取つて来たり、ねぎこしらつたりした。君子、炊事。政子、風呂立て。夕方、喜代平より電話で、東山温泉旅行に行くから、明朝七時迄に山ノ下い来いと言つて来た。喜代栄、会社、ヨシエ、同。夜、我家で水銀被災者の会、ぎ開く。

十月十五日 雨くもり 東山旅行

今朝、六時30分出発。米二升持つて喜三男方へ行き、喜代平方で飯施走になり、ハイヤーで新潟駅へ行き、八時すぎの汽車で東山旅行に行く。十四名。後に、東山い政が来て15人となる。行きにつるが城を見物して、東山一泊。16日10時すぎ東山発、裏ばんだい、いなわしろ湖等見物し、ニジます釣つて1500円も買われ、皆あきれた。妻休み。

十月十六日 雨

妻、稲刈り。上の52号。我、山ノ下い七時半過ぎに帰り、家い九時頃帰る。みやげ五百円買った。我、氣をつけて、酒一口ものまず、サイダーだけのんだので、胸くるしく成つたのは、三回位だった。でも、氣はらしに気持ち良く、嬉れしかつた。15万もかゝつたとの事。

十月十七日 雨くもり

我、喜作さんと、祖父興屋利一さん宅、家渡り祝で行く。粗品参千円、酒代5百円持つて行く。九時に喜作さんと2人で家泊帰り喜作さん自轉車で帰つて行く。妻、濁川嫁さんと52号刈り、喜代栄も手つだった。ヨシエ炊事。君子洗たく其他。

十月十八日 くもり晴

大学行く

我、大学神経内科い行き、検診してもらう。肝臓と水銀検査の為。血液二回、尿二個分取つて、三日後電話連絡せ

よとの事（結果判る日）。其後、市役所東支所でミイ死亡の年金の手続きして、寺山自轉車店でメーター直してもらい、550円借りて帰る。修理代也。妻、濁川嫁さんと二人で（喜代栄、午前手つだい）稲取り、はさかけ。一舟分残してかけ終る。我、今日、胸の具合良くなし。元氣出せん。

十月十九日 晴 県交渉

我、彦一さん、四郎君、胡み山二人、計五人と水俣病対策会議の人と県い行き、衛生部長、^{厚生}更生部長、公害課長と会見し、いろゝ要求して回答もらつたが、次は十一月一、二日に、又、行つて聞く事に決まり、帰りに市役所い寄り、衛生課長に特別栄養ヒのことで話して来た。寺山自轉車店い寄り、メーター修り代五五〇円、老主人に拂つて来た。妻、いね残りはさかけ。

十月二十日 くもり晴

我、休養。妻、沖のはさ入れ。餅いね100坪分。12時に、我、むかいに行つて来て、二人でお昼。其後、いね運んで、沖のはさこわして運んで来て、五時に上がつて休む（我、むりしない様氣を付けて手つだいした）。二人会社、高校。君子、炊事。政子、五時三〇分に上がつて来て、我に叱られて、風呂の火たく。

十月二十一日 雨後くもり晴

我、午前休養。妻も同じ。我、田村さん行つて注射二本打つて帰り、お昼後、妻島仕事。我、長木と板、長木棚に片付けてサシ網出したところに、忠吾さん、藤五郎さん来て、いろゝ話して、又、宇三郎さんと舟大工来て、宇三郎さん酒借りて来て（私の名前で）二人で飲んでいた。得一さんを、我、よびに行つたが、居なかつたので、しばらく待つて二人共帰り、其後、得一さん来て、舟買ふと言つていた。我、夕食して風呂は入り、妻、洗たく仕事。君子、政子、珠算と勉強。二人は会社、高校。

十月二十二日 晴

妻等大学

我、休養し乍ら、サシ網作りの寸法九二三さんに聞いたり、実地にやつて見たりした。妻、大学病院神経内科い水、侯病の検査に行く。ヨシエ、会社から出て検診した。米や妻、善造妻、彦一妻、藤平妻。忠吾さん付き添って行つて、手づきしてやつた。夜、山幸方で漁区の事で集会有り。

十月二十三日 くもり

午前、妻と藤五郎嫁はさ入れして、由工門のキ械で稲こきするつもりで準備したが、由工門婆、赤痢きん保有者で入院との事で、家内中出歩き禁止で急いで藤左工門若夫婦頼んで、夕方迄に二反歩こき終わり、雨も降らず良かった。我、少し手つだいした。まだ力仕事すると胸苦しい。二人会社、高校。夕食、藤左工門夫婦招待したが、とうちやんだけ来て、酒二合位しか飲まなかつた。

十月二十四日 くもり時々雨 にわばき

我、忠造さん妻八十八才の祝いで招待されて行く。二時半に帰り、サシ網一把まとめる。羽形だけ。夕方、妻をむかいに行く。妻、藤五郎の姉と藤左工門方でいねこき、臼ふき完了した。52号二反歩、計17俵半、外、くず米五斗有り。台風が無かつたら一反歩12俵は確実だつたと思う。夕方、米つきの準備しておそく上がる。喜代栄、会社、ヨシエ、高校の運動会行く。

十月二十五日 晴

妻、藤左工門方で米つき。十俵以上ついて、我、君子と運こぶ。我、サシ網作り兼るす番。二人仕事。高校行き。君子、炊事。政子、帰りおそし。

十月二十六日 晴

我、サシ網作り兼留守番。お昼に丞郎さんからイカ二匹買つてサシミ喰つたところ、其後、むかへして二回ゲロ出し、夕方、食よく無いので夕食喰わなかつた。何だか胸元に残っている様で気分悪し。喜三男方い電話したら、十一月四日に入院して鼻の手術すると言つていた。又、神谷内兄、^(年忌)念忌の使いに來た。今二十八日午前十時にお経始まるとの事。二人来てくれとの事なり。ヨシエ、会社から帰つて熱三十七℃三分に。食後、くすり飲んですぐ寝る。

十月二十七日 晴

我、午前るす番兼サシ網作り。春美のお母あさん、土地の書類と金借用書持つて來た。お昼後、三時頃帰る。妻、いねのあと片付けして、夕方、玉菜と菜類に予防した。夕方、五時に出て、田村さんで注射して帰り、網作り。夜、喜代栄が赤い着物二枚も買つて來たので叱る。学校等と休む^{ひとし}。

十月二十八日 晴

我、バイクで、妻、助雄さんの自動車で神谷内い屋渡り兼^(年忌)念忌に招待されて行く。妻、午後三時頃帰り、我、八時半前に帰る。宿るつもりだつたがくすりわすれて行つた為、気分悪く帰る。神谷内のお客様、知らぬ人が五―六人居た。ヨシエ、会社休み、高校行く。喜代栄も休み、高校行く。我、足少し痛めた。香料参千円、野菜2000円、酒一升、サト500匁、時米二升。^(年忌)念忌

十月二十九日 晴

我、午前、るす番兼サシ網ゆい。妻、彦一さんの妻と大学い再診に行く。今後、くすり不要との事。午後、我、うらのはさこわし、冬菜づくり、田村医者さんに行つたが居らず、夕食後、又、行くつもり。妻、午後裏の畠仕事。二人、仕事、高校。君子勉強。我、二―三日前より胸の具合も良く、息切れもあまりしなくなつた。今度は氣を付けて、再び重病にならぬ様注意する。七時発、四郎君と医者い行き、注射して薬もらつて帰る。神谷内い札状出す。

十月三十日 晴

我、午前九時発、四郎君と東保健所へレントゲンとりに行き、帰りに寺山自轉車やでメーターツメ取り代い（金七五〇円借用）入れて来た。大形連絡所より父の養老年金手帳受取り、郵便局より二、二〇〇円受取つて帰る。妻、畠仕事。春玉菜、アサヅキ、親玉ねぎ等定植。午後、我、木の枝一時間位いこなして、夕方、サシ網作る。

十月三十一日 雨 注射一時中止

午前、彦造さんと喜代司来て話をし、お昼に二人で四合位い飲んで、喜代司大浏い行き、彦造さんと我、庵主様い合会に行く。かん金急ぐ事と入佛式の事で相談した。帰りに、酒一人当たり三合位い出た。妻、洗たく炊事。ヨシエ会社。喜代栄休みで、ミつ子方い遊びに行く。（正雄さん）が、むかいに来了。我、日曜をしらずに医者に行き、笑われて注射してもらつて来た。ヨシエ、十一月に高校旅行で二万五千円もかゝる。君子等にもつくい買つてやらねばならぬと思ふ。気がもめるが、我は働けづ、胸ぐるしい病氣直らず、頭が痛い。

十一月一日 くもり雨 ⑪ 我、昨夜、朝方迄眠れず、今朝、食後寝る。妻、針仕事、炊事。お昼に彦四郎君来ていろゝ話す。我、今のところ具合良し、考いるに、毎日、くすり三、四種飲み、又、一日おきに注射二本づ、打つので、薬の副作用で胸がくるしいのではないかと思ふ。先日、田村さんにそれを話したら、違ふと言つていたがどうも氣になる。以前はあんなに元氣だつたのに、注射始めて一週間位して息が止まる病氣が起きたのだから変だ。

十一月二日 晴

午前、我、サシ網作り。豊崎秀之助さん来て五日の念忌（年忌）ふれてゆく。妻、川原の豆取り。我、身体の具合良し。午後、網作り完了して、喜作さん、我が病氣心配して寄り、夕方帰る。其後、瀬戸山さん、秀次さん方の盗難？事件の事で少し話して行く。二人会社、高校。妻、夕方、餅つき仕事。君子勉強。政子風呂。

十一月三日 晴くもり

午前、我、政二郎方へ遊びに行つて来た。朝食はぞう煮もちで、小学校は菊祭りバザー等で、妻もうどん掛り(掛)で行く。君子、政子も行く。喜代栄休み。ヨシエ、会社に行く。ミつ母子来て、お昼、餅焼いて、夕食、うどん喰つて帰る。梅子も遊びに来た。我、夕方、しばこなし約一時間位。我、具合良し。

十一月四日 晴

我、朝食後、バイクで喜三男方へ行き、鼻手術で入院するので、喜三男夫婦と我、三人で川名病院行き、病室におちつく間もなく注射10本も打つて、午後二時頃より手術して、三時前に終わり、結果も良く心配ないので五時に帰る。妻、キヨシ方上棟式手つたいで、夕食よばれて帰る。君子炊事。市役所と福し事ム所の人来て行つた由なり。

十一月五日 雨大風

我、九時に出て、向山(向山)い念忘によばれて行く。香料一、五〇〇円、やさい料二百円サト(サト)五百匁、斉米二升、赤2丁、志五〇円也。午後五時二十分前頃来て、バイク洗い上がる。妻、タンクに米つめたり、其他。二人会社。喜代栄、この頃高校行かぬので、妻といろゝ言つて聞かせても勉強する気少しもなし。今晚、我が家で水銀中毒患者集まつて市役所。

十一月六日 くもり時々雨

午前、我、四郎君と田村医者い行き、注射してもらつて、薬散一水、二通りもらつて帰る。妻、ミシン仕事。ヨシエ、休みで旅行の支度。午後、我、たき木こなし、夕方、山幸世話で竹が来て、宮前で分けた。我、四寸(二)、五寸(二) 單730×4=2920円也。後日拂いの予定。妻、寝休み。夕方、炊事。田村さんに、父の病事故負担金調査頼んで来た。一日市は、五人網張つて17日間で四本しか上がらず。 漁況

十一月七日 くもり

午前、みんなで舟を川に出した。清三さん父子、コーウシキ持つて来て出した。お禮に酒一升持つて行く。国会討論会見て帰る（テレビ）。妻、中学校い文化祭見に行く。ヨシエと喜代栄休み。ヨシエ、文化祭委員。喜代栄、家に居る。我、午後、木の枝こなしで堆肥少し切り返したら、其後、又、胸がくるしくなり、右の頭が痛く、耳がかつかと熱く、気分悪くてこまる。感冒気なのか？水銀か？今後どうなるのだろう、心配。

十一月八日 くもり小雨

大学行

我、四郎君等と大学い行き、近藤先生に診察してもらった。心臓、肺、其他も病気ではないが、水俣病にかゝつたしよつが、今、内臓にひゞいていろゝの症状に成つて現れるのでしようから心配しないで、俺は病気じゃないんだ、と心をしつかり持つている事が大事との事。午後一時に大学を出て、竹山病院で父の病気ちりようじ、自己負担分を証明してもらい、三時20分に市役所い行き、農業所得表を出して、大西さんと約三十分話して帰り、清三さんに市からの言付け傳いて、テレビ、スモウ見て五時半頃家に帰る。大学より、心臓の薬七日分もらつて来た。妻、洗たく、草取り、炊事。ヨシエ、京都旅行出発。**京都**

十一月九日 雨

我、午前、田村医者い行き、注射一本、アリナミンと心臓のくすり十日分もらつて帰り、川舟の見廻りして、るす番する。妻、十時頃、春子方い遊びに行く。政子の靴とりかいたり、其他の用事有り。喜代栄、会社。二人学校。お昼、我一人也。午後、市役所い父の自己負担金と我の特別栄養と代、請求。妻、彦一さんにあつらいて来た。喜作さん、大根持つて来てくれて、一服飲み、酒四コップ飲んで帰る。妻、五時前に帰る。喜美子、炊事。NHKより、知事選挙に際しての心境書いてくれる様頼まれた。

十一月十日 風雨寒し 善八妻

午前、善八さん妻、84才死亡に付、香典、香料壱千円、赤飯代五〇〇円、トギ見舞三百円、やさい100、志し100、お明かし各二丁、時米二升、準備した（先方の仁義はトギ見舞も赤飯もナいが）。妻に、生活ヒ壱万円渡す。喜代栄会社。子供、学校行く。我、お昼後、晴間を見て行くつもり。本家だから、トギ一晚しなければなるまいと思ふ。

十一月十一日 風雨 **市参万**

我、近茂男さん方でトギして宿る。朝食後、支度して、お昼後、床やの婆さんの葬式に行く。いろゝ指示して朝の一時半頃寝た。今日は、十一時よりお経始しまり、十二時半出替（替）して、お骨ひろい。三人、我と浦の入兄とヨウ子、主婦四人残った。二時半過ぎ帰り、一膳喰つてすぐ、又、本興寺い礼参りして帰り、すぐ支度して帰り、由二郎方で二服後、バイクで帰る。市長ヨリ参万円の弔慰金（父に）、總務部長届ける。我、知事と市長に礼状書いた。

十一月十二日 風雨寒気

我、午前十時30分迄寝ていた。十一時過ぎに食事して、お昼ぬきで、政二郎、忠吾方と遊び、四時よりテレビ、スモウ見る。妻、布団作り竝に炊事。喜代栄、会社。君子、五時50分頃学校より帰り、我、心配して、本家と権四郎聞いて廻る。我、病状良く気持ち良し。

十一月十三日 晴

午前、我、田村さんより注射二本受け、大学脳神経内科の診察証明書（ヨシ、ヨシエ、小山ムツ、近ミチイ）もらつて、山ノ下い廻り川名病院いき（喜三男、十一日、二回目手術）、見舞代壱千円置いて、三時過ぎに帰り、近床や方よりタバコケース（わすれ物）もらつて帰り、テレビ見て、夕方、証明書、彦一さん方に届けた。風呂は入つて

寝る。

十一月十四日 風雨（台風）

午前、NHK社員、テレビカメラ持つて向いに来て、タクシーで投票所い、我と妻を送り、又、帰りも送つてくれた。お昼のテレビで、ニュースで、二人共出た。午後、我、彦造さん方で遊び、夕方、テレビ、スモウ見て、妻、食事。喜代栄、休み。ヨシエ、旅行より帰る。

十一月十五日 晴 永代経

我、午前、本興寺い行き、老お尚様に金参万円納めて、父母、ミイ、三人の永代経かけて来た。お明し代五百円供いた。お経を上げて3人のカイみようよみ上げてくれた。妻、畠仕事。午後、我、山ノ下のつけ物桶三ヶ、竹割つてかけた。夕方、テレビ、スモウ見る。ヨシエ会社、高校。喜代栄、会社、塚田知事再選さる。吉浦さんを二十三万はなして当選した。

十一月十六日 くもり一時雨

我、九時頃、政二郎さん方い桶修りに行く。午前、竹三本割つて田村医者い行き、注射二本して、お昼後、みそ桶直し。底かコをとりかいねばならぬ桶ばかりで、弱つた。四時過ぎに止めて、テレビ見て、夕食施^セ走に成つて帰り、忠吾さん方へ患者の集会に行く。妻、午前、川原油菜きつかいし、午後、洗たく仕事。二人会社。ヨシエ、高校。我、夕方、胸が少し痛く、一時間位い具合悪かつたが直つた。

十一月十七日 風雨後くもり寒し

午前、彦造さん、休次さん遊びに来て、お昼頃、福祉事務所の大西さん来て、収かくとビ用の申請の事で話し、直ぐ帰る。其の時、大学側の患者に對する意見書置いて行く。午後、舟をつなぐ杭、喜代栄と打つて舟つなぐ。スモウ

見て漁協の附加金集めた。人頭割2000円、やつめ網15000円、鮭網20000円也。我、具合良し。

十一月十八日 くもり時に晴

我、九時過ぎに政二郎方へ桶仕事に行く。つけ物桶の底板厚くて難儀した。四時半頃上がつて帰り、イナダのサシミ四人分取り、テレビ見る。今日は、今の所、気分悪く無し。午後二時頃、鼻血が出て具合少し悪かったが、其後直る。妻、にわばきで御馳走。おはぎ、ノツペ、ふらい、煮魚等。二人、会社行く。君子、政子、夕方手つだい。藤左エ門、由エ門、政二郎、三人招待した。八時頃、我、忠吾さん方へ行き、今後の運動方針等話した。沼垂の小林さんも来られた。

十一月十九日 くもり

午前、我、寝不足で休む。午後、政二郎方へ桶仕事に行く。五時前に終る。ラジオ新潟記者来て、録音取り。県の係長来て、阿賀の川漁の記録映画取る為、協力頼んで行く。日が暮れるのに話が長く、気がもめて弱つた。夜、我が家で水銀被災者の会員集合して、今後の方針、討議する。追加要求、(一、)各人の現在の水銀保有量を知らせよ。二、県有機水銀対策本部並に大学は、患者の声をもつと親身になつて聞いてもらいたい。三、患者全員は、現在、医療上、薬代は無料なのでしょうか。以上、三つを決定。犯人を必ずつきとめよ。BSNとNHK来て、録音して行く、寫真をとる。

十一月二十日 雨

午前、石山平松君来て、患者会の事相談して、津島屋、新川方面を石山君に入会者名簿頼んだ。午後、山ノ下の川名病院い喜三男を見舞つて、四時頃帰る。今日、三回目の鼻手術する予定だったが、二十二日にのびたとの事で元氣だった。夜、四郎君が父に叱られたとの事で、私にあやまりに来て、私は忠吾方行き、私の妻が頼んだ事で、四郎

君は悪くないことを証言した。妻、休み。

十一月二十一日 風雨

午前、我と妻、君子、三人でテレビ見物。喜代栄、会社。ヨシエ、町い用事。政子、ソロバン、試験に行く。お昼後、我は秋のダツコク調整、精米代支拂に行つたが、單價がわからず支拂わずに帰る。大淵来ていて、喜三男の見舞に行く話していた。今日は、北の風時々雨で寒し。プライバシーにより、削除

十一月二十二日 晴

午前八時すぎに起きて、食後、大淵が来ていろゝ手つだつて支度してやり、十時30分頃田村さんい行き、注射してもらい、眠れないことを話して、睡眠薬十日分もらつて帰る。妻、畠仕事。二人会社、二人学校。私の不眠は考い過ぎてノボセル結果だそうだ。胸や食道の痛み？つかいる感じも神経の作用が大との事。お昼後、川名病院い喜三男を見舞つて宿り、前夜後夜で、タミさんと交代でかいほうした。経過良く、血も早く止まる。

十一月二十三日 晴

加治

我、七時過ぎに病院で起きて、結果を見て、喜三男方迫食事に行つて終つたら、妻から電話有り、喜代栄が昨夜帰らなかつたとの事で、心配で帰る。喜代栄、三時半頃来て、会社で宿つたと言っている。電話したが、店が出なかつたとの事。バイク250のことで、思い直す様話した。夕食後、喜代栄早く寝た。午後、梅沢光衛君来て、誠光教の事で、いろゝ話し、加治してくれて、夕方帰つた。苦しい者を神が助けるので、お金も何もいらぬ、全治して有難いと思つたら上げてくれとの事。

十一月二十四日 晴

午前、我、彦造さん方へ一服飲みに行く。鮭一本九〇〇匁取つて来た。十一時頃帰つて薬堆肥整利^整、一人でお

昼。テレビ、ラクゴ見て、其後、たき物まるけ、午後、農業新聞記者、関本忠司が連れて来て、病状、会の動き、県市、大学の態度等。梅沢光衛さん、今日も来てくれて浄霊を実施してくれた。又、石山平松君、新入患者名簿を持つて来てくれた。日暮迄、梅沢、石山両者、神の話やりとりしていた。妻、朝方、魚上げ仕事に行つて、五時現在まだ帰らず。

十一月二十五日 くもり雨風波

午前、我、医者い行き、注射二本打つて、十一時頃、日昭寺上棟式によばれて行く。1500円包み、時米、やさいで行く。坊様達は日昭寺、村の人は渋谷さん、他村の人達は勘平さんと三組に分れて酒盛り。帰つて、浄霊受けた春子さん来ていて、神経痛を快方する為、浄霊受けた。今後もお参りすると言つていた。妻休ミ。二人、仕事に行く。

十一月二十六日 くもり

午前、我、忠吾方、彦造方と茶飲み。十一時40分より浄霊受け、政子も帰つて来たが、お昼は一人で食す。妻、小学校のPTAに行き、午後一時現在、帰らず。

十一月二十七日 風波寒し

朝、彦造さん遊びに来て、市から特別栄養七千五百円もらつて来てくれたので、起きて茶を出し、朝食して、四郎君も来ていろゝ話した。妻も休みで同せきした。午後、我、藤左エ門方い稲こなし代三、五五五円の所三、六〇〇円置いて来た。由エ門方い(婆さん)い、壱千〇二〇円置いてきた。夜、四郎君も来て、医療とも十一日限りで打ち切りとなる。今後、自辯でかゝらねばならぬと市が言つたとか。

十一月二十八日 晴

全員日曜で休み。我、八時すぎに起きて、食事後、ヨシエにいろゝ話聞かせた。妻、道普請に行く。ヨシエ、室掃除。喜代栄、遊び。子供、同。午後、我、くみ出し一個修理し、舟の水かい出した。妻、島仕事。ブライバシーに

より、削除

十一月二十九日 晴くもり

午前、東保健所い行つて、レントゲン寫真とつて帰る。午後、木の枝まるけ。妻、島仕事竝にトバかき四枚。我、一枚かいた。二人仕事。君子、政子五時頃帰る。夕方、山田幸一郎さんに、竹四束代二千九百二十円支拂つて来た。夜、忠吾方い豚のもつ一頭分三人で分けた。三百六十?円。

十一月三十日 晴夕方くもり雨風

午前、彦造さん方い遊びに行く。午後、古たが二個かけて、レンコン一本掘つて、大風吹いて雨もように成つたので、上がる。杜債仁六二十万円下ろし、近キイ10万、我35万、同、ミイ35万集めて、明日、会社行く予定。ヨシエ、休む。喜代栄、会社行。夕食炊事の時、キミ子、ヨシエ、言争つた。

◎十二月一日 くもり時々みぞれ寒し

我、午前家で休む。妻、洗たく仕事。ヨシエ、会社。喜代栄、休む。午後、彦造さん方い遊びに行き、妻、むかいに来て淨霊受け、休養。胸の具合少し悪く、下奥歯ぐきふくれて痛い。夜、丸運社債利子竝に富太郎20万下ろし金等、ヨシエ持つて来て、近キイ10万利子、我、渡して来た。我分七十万也。

十二月二日 晴 医者

二人、仕事に行く。我、八時すぎ起きて、妻と朝食し、新聞見て一服する。歯ぐき、昨夜痛くて眠れぬ事有り。今朝、痛み止んだが、ふくれ、大むらさき色なり。大学い行つて見てもらおうと思つたが、もう少し様子見る。妻、洗た

く。我、田村さんい行き、アリナミン注一本打つて心臓の注射休むつもりにして、薬は、アリナミンと胃のくすりと菌痛（はぐき化膿）のくすり六ケ、二日分もらつて帰る。お昼後、上のばあ様遊びに来て行く。久しぶり。午後一時半、初バイクで山ノ下い行き、隣の善男を病院に見舞つて（クダ物四百七〇円）喜三男退院に顔をだし、夕食よばれて来た。八時に出て帰る。藤一さん妻より時計あつかり、修理忘れて、秀次さんに頼んだ。

十二月三日 雨後晴

午前、我、家で休む。妻、つけ物仕事。午後、彦造さん方い遊びに行き、妻によばれて帰り、梅沢さん来てくれていたので、淨靈續けても自分は心から入信出来そうにないので一應中止してもらい、今後、医療一本竝に精神の統一を心掛け、きようふ心を自制し、必ず良く成ると信じて、一日も早く全快する様心掛ける。夜、お寺で部落惣会有つて行く。三十人位集まり、道路拡げることを決定。将来、コーチ整利する事に準決定した。

十二月四日 雨くもり

午前、六吉さん勘定に来て、差引五〇〇円もらつて完了し、酒三合位い出してホルモン焼き外、肴に出して飲ませた。妻も休み。12時近く六吉さん帰り、我、田村さんい注射に行く。妻、洗たく。午後、彦造さん方で、清三さん、要松さん等といろゝ話して、夕方帰る。二人会社行、高校休み。夕方、豚のもつ一貫七百匁代金一、一〇〇円現金買つてきて、一部煮て喰つた。

十二月五日 くもり雪寒し

午前休養し、十時30より日照寺お講に行く。工事委員が収支決算報告して、酒、男に出す。午後三時に帰つた。ヨシエ、町い行く。喜代栄、政二郎方の池掘り手つだいしていた。

〔日記帳（米供代金控） 近喜代一 自昭和40年6月19日 至昭和40年12月5日 市内一日市〕による記載はここまでで終了。この後の記載は、再び『日記帳 前 自昭和40年1月17日 至同6月18日 後 自昭和40年12月6日至昭和41年2月21日 六代目 近喜代一 〈金貸借控〉による―平野〕

十二月六日 風雪寒氣強し

午前、我、コタつで休む。妻、ミシン仕事。二人会社、二人学校行。午後、我、彦造さん方い遊びに行き、東保健所保健婦さん来て現在の病状調べて行く。勘平どん、七十郎どん来て、喜代司の土地に堀を掘らせてくれ、代地は下がつて、そのまゝでも四角でも、要求通りやるからとの事で、喜代司に電話頼んだ。今日は、今年始めての寒気で家の中でも手はじかむ。

十二月七日 雪

我、今日、午前十一時頃出て社会保険事ム所い行き、ミイの保険金五〇〇〇円受取り、家庭裁判所い行き、遺産相続手続きしたのに、其後、何の通知もないので調べてくれと言ったら、父の遺産を相続放キする弟妹達の法的手つづきが完了したので、証明書を出すから三時頃来るよう言われたが、水保病対策会ギの会合が長引いた為、もらわずに、六時過ぎ、家に帰った。二人仕事。本田の250ccオートバイ届いた（喜代栄の分）。

十二月八日 雨

午前、我、家てい裁判所い行く。遺産相続の証明書をもらつて、第四本店で三十五万円の内、貳拾万円一年定期とし、残十五万円下ろして新潟自動車産業株式会社に立ちよりバイク代金拾参万円税金五、〇〇〇円完納して帰る。午後、妻の借金井波さんに五千八百餘円完納してやつた。夕方、朝日新聞社記者来て病状と県、市の保ご状態を聞いて、

五時半すぎ、桑忠さん宅に送った。二人、仕事に行く。夕方、我、背骨痛し。

十二月九日 くもり風有り

午前休養。妻、やさしい取り。我、忠吾方で一服し、田村医者に行き注射して帰る。午後、妻同。我、前のほんさい雪かこいした。二人、仕事に行く。二人学校。一郎エ門方より玉菜10貫匁、800円購入した。夕方、春子さん夫婦自動車であて、玉菜、白菜、コーコ大根、竝にやさしい、大根、餅米等持つて行く。おみやげに鮭塩引きもらった。

十二月十日 くもり時々日照夕方雨

午前十時頃より、我、みそ桶の修理、午後三時頃、二本完了して、春好さん来て、仕事止めて上がり、話相手になる。お昼頃、建具屋来て、佛間戸四枚立て、行く。代金六、〇〇〇円現金拂い。農協関本忠司と勘平どん来て、壹千円貯金渡す。二人、仕事に行く。二人、学校。今夜、我が家で、水俣病患者と新潟大学医学部神経内科医局長外と懇談会有り。

十二月十一日 くもり晴

午前、妻と二人で藁には積み。午後五時前につみ終わり、附近を掃除した。藁の為、小屋二ツふさがつていたので不自由だった、これで気持ちがらくに成った。夜、田沢昭二さん来て、宅地の測量するので頼むと言つて来た。二人仕事に。二人学校。

十二月十二日 くもり後風雨

午前、四郎君と二人で石山平松さん方に出向き、津島や下山新川の被災者達に話をして入会するよう、皆一致して交渉に当る様話した。十二時半に帰り、お昼後、君子と政子連れて町に行き、^(机)大家具よりつくい(二)、いす(二)代金八千五百円買つて、電気スタンド一ツ、三八〇円買ひ、政子、毛糸手袋二六〇円買つて、五時半頃帰る。帰り、

上木戸から桜―桜タクシー、田沢久子さんおごる―に帰る。妻、午後、お講の米集めしたり組の出し合いのさわぎ手兼、お客。ヨシエ、夕方、炊事、高校、喜代栄、休みでバイクいじり。我、今日一万餘円消費した。

十二月十三日 くもり 大学行

我、四郎君、清三さん、ミヨさんと大学神経内科い行き定期検診受けた。食道レントゲン、心電図二回、血液検査、毛刈つて出し食事して四時過ぎに帰る。瀬戸山さん来ていて、交通事故の予防に付いて、特に十代の少年を注意したいと言つていた。喜代栄が本田のCL250買ったことで心配して、妻、お講に行く。喜代栄、感冒気で休み。バイクいじつた由。きつく叱つた。丸大より君子、政子のツクイとイス二人分代金八、五〇〇円届いた。

十二月十四日 晴後くもり

我、清三さんと二人で市役所い行き、福祉事務所大西さんと話をし、医療保ごは、生活保ご者は今後も無料だと聞いて来た。清三さん方では12月七日迫医療保ご。五十嵐健次郎は生活医療保ご。十月から県、市持ち、10月分国保料は拂い戻しとなる。妻、政子の部落PTAで中小屋い行き、夕方帰る。二人会社。

十二月十五日 くもり雨

我、休養。夕方、木の枝まるけ。妻、婦人学級の料理の講習会に行く。昼食会食。二人仕事に行く。二人学校。夕方、桑野一郎次さん、歳末援護金一、〇〇〇円持つて来てくれた。市福祉事ム所より、夜、山田幸一郎さんに細ローブ半玉とアバ15本代一、二二五円完納。

十二月十六日 雪吹寒気急に強し 〇・三

◎水道氷る

午前、彦造さん方い遊びに行き、甘酒施走になつて帰る。彦造さん、要松さん二人共綱張りつばなして心配していた。妻、洗たく仕事。水道が氷つたと言つていた。

十二月十七日 小雪風 二度

午前、彦造さん遊びに来て、酒二・五合出しているゝ話して、12時に帰る。お昼、妻と二人でぞう炊して食す。二人、仕事に行く。ヨシエ、高校行。夕方、四郎君、県交渉ふれて来てこれから各地を廻るとの事。寒いのにご苦労様。夕方、又、寒くなる。

十二月十八日 雨 県交渉

朝食前に星山松男さん来て、食後、四郎君も来て、三人で県庁に行く。大野作太郎さん、古山勉さん居て、五人と水俣病会ギの人と計十七名位いで県民生部長と会見したが、一戸当たり金参万円の貸付金(無利子)を考いている外、医療と生活と等の問題は市に全部まかせてあるので、市が立案してきたら相談にのるとの事で、県独自の対策は何も立て、居ない事。其後、県会議員控室で若月勉さん、内山県ギさん等に協力をお願いして、帰りに小林デパート前での街頭署名運動並に資金カンバの人達にお礼を言つて帰る。二人、具合悪くて休んだ。

十二月十九日 くもり雨

午前、四郎君と二人で善平、庄九郎、米や、益榮、四軒廻つて水俣病運動資金四百円集めた。山幸方若手不在。午後、子供の年賀状書いてやつたり、夕食。妻と家の風除けビニール張つた。夕食、炊事、妻と君子。二人会社行。

十二月二十日 くもり

我、午前休み。午後三時頃迄レンコン掘り。ゆつくり掘つたが、三時頃胸の具合悪くなつて来たので、止めて上がる。一貫五百匁位い。妻、本家の年忌炊事手つだい。忠吾方、彦造方い遊びに行つて来た。

十二月二十一日 くもり時々日さす

午前、濁川いレンコン持つて、人參とゴボウもらいに行つて来た。約三貫匁強もらつて帰り、夕方、妻と二人でレ

ンコン掘る。二貫匁位の固い土中にあるので、手間かゝり疲れる。二人、仕事に行く。濁川の子供に百二十五円くれた。

十二月二十二日 くもり晴

午前、四郎君方で一服し、其後、倉部さん方より卯21ケ買つて（單14円）、二百二十円差引百円支拂つて田村医者方い持つて行き、大学との事を話して帰る。午後、木の枝選^選定してこなす。大西さん来て、十一月十二日、一月と三ヶ月分の生活保^保助と一月に支拂ふからと言つて行く。妻、午前布団直し。午後、豆落し。二人、仕事に行く。我、お昼後、農協行き、生命共済金二万四〇〇〇円引いてもらい、利子附けたり、ガス代引いたり、勘定して、ガス釜注文して来た。長島自轉車やい七百五〇円支拂つて、バイク断つて来た。

十二月二十三日 くもり

我、家敷の木の枝下ろしてまるける。外、休養。妻、洗たく仕事。二人、仕事に行く。風呂立つ。

十二月二十四日 雨

我、休養。妻、洗たく、布団ぬい。二人、仕事に行く。我、四郎君と清三さん方い二十五日の連絡に行く。

十二月二十五日 雪 市交渉

午前十時、我、四郎君、古山君と市役所へ行く。患者八名。我と四郎、古山、大野作、村木、橋本、清三、石山、八名。民主団体水俣病対策会ギの人、記者約三十名で市長と医療ヒくい続せよ。越年資金五万円くれてくれ、特別栄養ヒ出してくれ。犯人を早く出す様にしてくれ等、要求し、市長は、午後二時に市長室で回答すると言つて待たせ、五時になつても居所も分からず、衛生部長と四科長に、責任持つて二十七日にお金が患者に渡せる様頼んで来た。医療ヒは衛生部長がけいぞくすると言明した。タクシーで送つてもらつた。

十二月二十六日 雪

午前休養。妻も同。ヨシエ、会社。昨夜は忘年会で12時に帰ったので、理由を正して、今後はおそくならぬ様叱つた。若い娘が酒のは入った男達と夜おそく居る事は、禁物也。お昼後、秋田さん来てコーコとや白菜、レンコンやつた。子供、昨日から休み。君子、百四十七名中十六番。政子、組で三番。君子上がった。水俣病運動貸金六千五百円集まった。被災者だけ集。

十二月二十七日 くもり

我等患者、皆行く。栄松等六人全員も出て、市助役、衛生部長等と交渉し医療とはけい続する。五万円の越冬資金は三十日に貸し付けると決定して帰る。

十二月二十八日 くもり

我と四郎君、水俣病会議の人、五人で豊栄町役場い患者の越冬資金交渉應いん^(提)に行き、お昼施^通走になつて、夕方帰る。夜、忠吾さん方で豚のもつ一貫五〇〇匁代金壹千円受取り、彦造さんと半分わけて帰る。夕方から、ノドとみぞ落附近具合悪かつた為、風呂は入らず寝た。

十二月二十九日 雨

午前、清三さん方で、彦造さんと三人で、明日朝早く出て、いんかん証明もらい、市役より五万円貸付してもらう事に相談して帰る。古山勉さん来て、手続き聞いて帰る。今日、電燈10アンペヤに改良する様申し込む。農協よりガス大一本持つてきて、屋外にボンベ出して二又ホース取付けて行く。代金、貯金より引く事。我、もつ料理する。午後、清三さん方で借受金の書類書いている所い小林さん来て、いろゝ話し乍ら酒一升位いのむ。我、具合悪くて三分の一合位いでやめたが、具合悪かつた。七時頃帰つて、もち一個喰つた。喜代司、四喜男、喜代平来て、餅つきし

ていた。もつ煮て出したが、塩からくて失敗。秋田さんも来た。

十二月三十日 くもり雨雪模様

我、患者一同と市役所い越冬資金五万円借りに行く。星山幸松さんの妻も来て、一しよに行く。現金受取り後、私だけ市衛生部長室、福祉事ム所竝に大学神経内科及医事係等あいさつとお礼に廻り、午後一時に帰る。夕食、君子と炊事。妻、午後、町い衣料の買い物に行く。我、お昼後、農協へ貯金のことで行き。ガス代附いてなかった。夜、小林事ム局長訪ねて来て、八時半に帰る。

十二月三十一日 大風寒し

午前、もち切り。午後、肥汲んでお正月のかざりして、夕方、忠吾さん方い遊びに行つて来た。妻と子供、炊事。早めに夕食喰つて、皆でテレビ見る。喜代栄が私の仕事しやつ一枚切つて、バイク掃除に使つたり、ちよつと修理し

た。フライバシーにより、削除